

## はしがき

「郷土諸家目録Ⅱ」として「上吾川村宮内家文書目録」をお届けする。

この「目録Ⅱ」は、伊予市上吾川市ノ坪の宮内政美氏の所蔵されていた庄屋文書を中心とする貴重な文書である。

文書は、延宝5年(1677)から明治37年(1904)にいたるものである。

内容は、藩政、村政、私文書にわたるもので、公文書が407冊と987通であり、私文書の10冊と303通を併せて417冊と一枚物1290通にのぼるものである。なお、詳細は解題によりご覧いただきたい。

この貴重な文書をご寄託いただいた宮内氏のご厚志に深く感謝申し上げます。

県民各位の郷土史に対する関心は益々高まりつつあり、昨年実施した「伊予の歴史展」は、2,000人余の来観者を迎え大好評であった。正しいふるさとの歴史認識の上に立っての「豊かなところとくにづくり」を目指す本県にとって、まことに心づよいかぎりである。

この目録についても、研究家有志のご活用を、心から期待したい。

なお、この文書の調査整理についても、従前どおり戒田栄氏にご指導ご尽力願った。ここから謝意を表します。

昭和52年2月15日

愛媛県立図書館長

井原 康男